

BENCH ART PROJECT

学生チャレンジコンペ 2024

求む、「ベンチ」デザイン。



二河湾の夕景（蒲郡市）

海が語る、空が語る、まちが語りかける。

GAMAGORI
BENCH *Art* PROJECT



蒲郡市
Gamagori City

賞金

総額40万円

主催

蒲郡ベンチアートプロジェクト委員会、蒲郡市

共催

蒲郡信用金庫

蒲郡 BENCH ART PROJECT 学生チャレンジコンペ 2024

蒲郡市は次世代を担う学生を応援したいと考えており、学びを実践できる場の創出として、2023年より「学生チャレンジコンペ」を開催しています。第2回目となる今年は、『ベンチアートプロジェクト』が設置するベンチを対象に、柔軟な発想によるデザイン案を募集します。最優秀賞の受賞者にはデザイナーとしてベンチの制作にも関わっていただき、対象地にベンチが設置されます。蒲郡らしい、この土地だからこそその提案をお待ちしています。

キックオフイベント

令和6年5月18日（土）※詳細は別紙チラシをご確認ください

募集期間

令和6年5月18日（土）～8月18日（日）

応募資格 芸術、建築、デザイン、ランドスケープ等を学ぶ国内外の大学生・大学院生・専門学校生

設置場所



竹島へ渡る栈橋付近（俊成苑）の芝生広場にベンチを新設します

蒲郡が面する三河湾は、2つの半島に囲まれた遠浅の波静かな海で、海の上にはいくつかの小さな島が浮かび、穏やかな風景が広がります。この美しい海辺の空間を、インスタレーションとして捉えて、アート作品としてのベンチを設置していくプロジェクトが、「ベンチアートプロジェクト」です。ベンチを設置する場所となる竹島栈橋付近は、最も蒲郡らしい風景と言える場所で、この美しい眺めのなかで、蒲郡で暮らす生活の豊かさを感じられる居場所となることを目指しています。

審査委員

4つの異なる分野の専門家による審査委員チームが、多角的な視点で選定します



ナガオカケンメイ [審査委員長]

デザイン活動家 D&DEPARTMENT PROJECT 代表

「ロングライフデザイン」をテーマに D&DEPARTMENT PROJECT を創設。47 都道府県に 1 か所ずつ拠点をづくりながら、物販・飲食・出版・観光を通して、47 の「個性」と「息の長い、その土地らしいデザイン」を見直し、全国に向けて紹介する活動を行う。2013 年毎日デザイン賞受賞。2021 年、故郷・愛知県阿久比町に「d news aichi agui」をオープン。著書に『つづくをつくる』『ナガオカケンメイの眼』など。



浅井 裕雄 あさいひろお

建築家 裕建築計画 代表

JIA 優秀建築賞、建築士会連合会奨励賞、JIA 東海住宅建築賞大賞、中部建築賞、など多数受賞。JIA 東海学生卒業設計コンクール審査委員長等、コンペ審査多数。愛知建築士会名古屋支部では、毎年「建築コンクール」を企画し、建築の定義を広げる活動を継続。近年は、常滑市や鳥羽市などのまちづくり活動にも関わる。日本建築家協会会員、愛知建築士会 副会長。



高野 真吾 たかのしんご

彫刻家 名古屋短期大学准教授

日展会員、日本彫刻会会員。博士（芸術工学）。日展入選多数あり、第 41 回 及び第 44 回日展では特選受賞。第 47 回 日彫東海展 愛知県知事賞受賞。2017 年 瀬戸市民展審査員。第 2 回ゆくはし国際公募彫刻展市民賞こども大賞。大垣市新市庁舎記念モニュメント公募最優秀賞。その他、映画『シンゴジラ』美術協力や、病院内を壁画や造形で彩るホスピタルアートの活動も多数展開。



大角 真子 おおかくまさこ

スケッチジャーナリスト たくさんのいろんなものとおもしろ社 代表

野尻湖ナウマンゾウ博物館の壁画制作や岐阜市複合施設「メディアコスモス」運営委員、日本各地の自治体との「空想スケッチ・ファシリテーション」、Junction Arts Festival(オーストラリア)メインビジュアル担当など。多様なものとおもしろさを分かち合う活動を国内外で展開。オーストラリア建築家協会より People with a City in Mind 受賞。蒲郡市在住、海を眺めながら暮らしている。

コンペ詳細情報

蒲郡市ホームページを
ご確認ください →



ベンチアートプロジェクト公式
HPはこちら →



蒲郡学生コンペ
Instagram は
こちら →



お問い合わせ

蒲郡市役所 産業振興部
観光まちづくり課
シティセールス推進室
TEL / 0533-66-1225